

<p>朝明中学校通信 (校長便り)</p>	<p>和学鍛</p>	<p>H29.3.24 (金) 最終号</p>
---------------------------	------------	-----------------------------

## 1 大切な春季休業

3年生が学校を去った今、1・2年生は一年間の締めくくりの時期を迎えました。明日からは、春季休業（春休み）が始まります。春休みは、十日余りと短い期間ではありますが、進級を控えた大変重要な期間です。そこで、春休みの意義やご家庭で留意いただきたいことなどを、以下のようにまとめてみました。



### (1) 学校生活の仕切り直しとなる春休み

何事においても、節目（ふしめ）は大切です。学校生活においては、学年が大きな節目であることは言うまでもありません。この節目に、これまでの自分の学校生活を反省するとともに、今後の目あてを見つけていくことは心身の成長にとっても重要なことです。

特に、新年度に入ると、クラス替えによって身近に接する仲間の顔ぶれが変わります。また、教科・学級の担任が変わる可能性もあります。このことから、生徒たちは新鮮な気持ちで学校生活を再スタートできます。学年が上がるということは、いわば“仕切り直し”といえます。

ご家庭においては、生徒が4月から、学校生活に前向きな気持ちで臨（のぞ）むことができるよう、語り励ましていただけると幸いです。

### (2) 学習の空白をつくらない春休み

1学期の最初は、学級開き・発育測定など、学級・学年でのどうしても必要な活動が続く、教科の授業の開始は4月の半ばころになります。これにより、春休みを含めて約3週間の授業（学習）の空白が生じてしまいます。生徒としては、少し気を抜きたいところかもしれませんが、学習は継続が重要です。全く学習しない期間が続くと、それを取り戻すためには意外と時間を要します。また、学習の空白は、生活習慣の乱れにつながることもあります。

このことから、朝明中学校では昨年からは、春休みにも学習課題を生徒に課しています。進級して、学習の面でも良いスタートを切るためにも、春休み期間の家庭においても、一定の学習時間を確保できるよう、ご家庭でのご指導・見守りをよろしくお願いします。

## 2 年度末のごあいさつ



平成28年度もあとわずかとなりました。保護者や地域の皆様におかれましては、本校の教育活動に対し、ご理解をいただくとともに多方面からご支援いただき深く感謝を申し上げます。次年度もどうぞよろしくお願いいたします。